

～～第8454回～～

十文字峠～大山（甲武信ヶ岳を変更）

～H30. 6. 5-6～

シャクナゲの開花と天候の関係で、コースなど変更した。静岡を早朝に出て、登山口の毛木平に3時間で着いた。幸いなことに青空も見える。千曲川の源流の沢に沿って登る。八丁坂という急な坂を上りきると主稜線が見えなだらかな道になる。緑も鮮やかで、気持ちよく順調に十文字峠に着いた。十文字小屋前のシャクナゲの多くは盛りを過ぎ枯れかかっている。小休止の後甲武信ヶ岳への稜線の最初の展望地である大山まで行く。少し登ると、所々に見頃のシャクナゲの花が咲いている。鎖場を登って大山山頂。展望良し。青空の下で昼食が取れることに感謝。八ヶ岳には少し雪が残っている。帰りに十文字小屋の周辺の乙女の森を散策。ここのシャクナゲの花はまだ残っている。花見櫓も設置されている。満開の時に来てみたい。小屋番の宗村さんが花がらを摘んでいる。こうして咲き終わった花を摘んでしまうことにより、余分な栄養を消費することなく来季の開花が促進されるということらしい。しかし大変な仕事だ。感謝。今日は毛木平駐車場に泊まるので、のんびり気楽に下山。ここには水洗トイレと大きい東屋（というか2面が壁になっているので風雨が防げる）がある。今回はこの屋根の下で夕食と反省会をして、テントも3張り設営させてもらった。平日で、明日が雨の予報ということもあり貸し切り状態だった。ここからは西沢を行けば本当の千曲川源流を経て甲武信ヶ岳へ行けるが、今回のコースはシャクナゲを見るのにはお手軽でお勧めだ。翌日は予報どおり小雨模様だった。毛木平周辺に群生しているベニバナイチャクソウを見て松原湖の八峰（ヤッホー）の湯につかり、八ヶ岳高原ライン経由で帰静した。

参加者：9名（静岡東7、静岡西2）

天気：①晴のち曇り ②雨

地図：居倉

コースタイム：静岡 500＝長坂 IC＝毛木平 800-10…十文字小屋 1015…大山 1110-45…

小屋周辺散策 1230-1305…毛木平 1450-800＝松原湖＝小淵沢 IC＝静岡

記録：静岡東支部 oh!

大山山頂

